

武蔵学園データサイエンス研究所設立記念講演会 データサイエンスの展開 ～社会科学分野への提言～ 11/24 (土) 武蔵大学 於

学校法人根津育英会武蔵学園（東京都練馬区／理事長 根津公一）では、データサイエンスの重要性や高等教育での必要性を認識し、2017年に武蔵学園データサイエンス研究所を設立しました。今回は、設立を記念して、アドバイザーボードによる基調講演及びパネルディスカッションを行います。日頃、データサイエンス研究・教育に携わる方、またご関心のある方におかれましては是非ご参加ください。

本研究所は、社会科学・人文科学の視点を持ち合わせたデータサイエンス研究の推進を目的とし、人材育成、研究・教育方法の開発推進及び社会への啓発活動を展開していきます。

武蔵学園データサイエンス研究所設立記念講演会

概要

- ◆テーマ：データサイエンスの展開 ～社会科学分野への提言～
- ◆開催日時：2018年11月24日（土）
15:00（受付14:00）～17:50
- ◆会場：武蔵大学 1001教室（1号館地下1階）
- ◆申込締切：受付中～11月21日（水）
- ◆申込方法：「PC専用申込サイト」より申込
<https://www.634.co.jp/seminar/form3.php>
- ◆入場料：無料
- ◆お問い合わせ：（株）武蔵エンタープライズ
TEL：03-5984-3785 E-mail：direct@634.co.jp

プログラム

15:00～15:10 開会挨拶

有馬 朗人（武蔵学園データサイエンス研究所 所長、武蔵学園 学園長）
山崎 哲哉（武蔵大学 学長）

15:10～16:10 基調講演

岩崎 学（応用統計学会 会長、日本統計学会 前会長、横浜市立大学データサイエンス学部 学部長）

16:20～17:50 パネルディスカッション

◆パネリスト：岩崎 学*

金子 郁容*（慶應義塾大学 名誉教授）
松本 勉*（横浜国立大学大学院環境情報研究院 教授）
庄司 昌彦（国際大学グローバル・コミュニケーション・センター（GLOCOM） 准教授・主幹研究員）



*本学園データサイエンス研究所アドバイザーボード

■根津育英会武蔵学園（武蔵大学／武蔵高等学校／武蔵中学校） [アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩 6 分]

【建学の三理想】 1.東西文化融合のわが民族理想を遂行し得べき人物 2.世界に雄飛するにたえる人物 3.自ら調べ自ら考える力ある人物

東武鉄道や東京地下鉄道（現東京メトロ）など多くの鉄道事業に携わり、財界で活躍した根津嘉一郎（初代、1860～1940）が、1922（大正 11）年にわが国初の七年制高等学校である旧制武蔵高等学校を創設。旧制武蔵高等学校は「人間形成を根幹に、明日の新しい日本を担う、優れた人材を育てる」という理想を掲げ、その後の学制改革にともない 1948（昭和 23）年に新制武蔵高等学校、1949（昭和 24）年に武蔵中学校、武蔵大学となりました。創立から 90 年以上を経た現在、激しく揺れ動く社会環境の中にあって、創設時に掲げた「建学の三理想」は、今なお色褪せない価値をもち続けています。また、2018 年は、武蔵大学社会学部創設 20 周年にあたります。

理事長 根津公一、学園長 有馬朗人 〒176-8533 東京都練馬区豊玉上 1-26-1